

令和6年度前学期 社会人公開授業

| | |
|-------|---|
| 科目名 | まちづくりリーダー入門 |
| 開設学校名 | 岐阜大学 |
| 講師 | 社会システム経営学環 教授 高木 朗義 (たかぎ あきよし) |
| 初回予定日 | 2024年4月16日(火) |
| 授業時間 | 毎週火曜日 4時限目 14時45分～16時15分 (全15回) |
| 主会場 | 岐阜大学柳戸キャンパス 全学共通教育講義棟 102教室 |
| 聴講方法 | 対面授業 または eラーニング |
| 科目内容 | <p>まちづくりとは、私達の暮らし、すなわち社会をより良くする取り組みすべてのことを言う。道路や建物をつくることや行政だけがやればよいというものではない。ひとり一人できることがあり、誰でもでき、協力すれば、まちはもっと良くなる。</p> <p>この授業は、(1)社会的課題解決に挑戦する先駆者、(2)まちづくりを支援する専門家、(3)地域社会に貢献する起業家等をまちづくりリーダーのロールモデルとし、地域社会で活躍するゲスト講師の講話から、その行動や想いを理解する。これにより、自分が何に興味があり何が好きで何に共感するのか、何ができて何ができないのか、強みや弱みは何か等に気付き、自分らしいまちづくりリーダーになるにはどうすればいいかを考える。また、希望者は週末や水曜日午後を利用して、ゲスト講師が活動する地域に出掛け、まち歩きや活動などを行う。</p> <p>以上のことを通して、まちづくりリーダーとして必要不可欠な「何事にも主体的で様々な人達と協働できる姿勢や態度」の重要性に気付き、地域社会で活動する切っ掛けにすることを狙いとする。</p> <p>なお、希望者は、後学期「まちづくりリーダー実践」(ゲスト講師と地域社会で活動する集中講義形式の授業)を履修できる。</p> |
| 注意事項 | 学年暦より4月30日(火)は月曜の講義を実施しますので、本講義はありません。 |

授業の開催日程

| 回 | 日付 | 講義テーマ |
|------|-------|---|
| 第1回 | 4月16日 | 「ガイダンス、マインドセット(対話と振り返りの意味理解、目標設定)」 |
| 第2回 | 4月23日 | 「舞妓・和傘・クラフトビール・岐阜城下町の古民家で観光再生」(蒲勇介(NPO)ORGAN) |
| 第3回 | 5月7日 | 「子どもたちの新しい学びとまちづくり」山村雄太((NPO)SEVEN SEEDS) |
| 第4回 | 5月14日 | 「人で人呼ぶまちづくり」佐藤 徳昭(ひとひとの会/ラデッキ(株)) |
| 第5回 | 5月21日 | 「ご当地タレントと地域活性」やながせ ゆっこ(ひとひとの会 岐阜ご当地タレント) |
| 第6回 | 5月28日 | 「持続可能な社会と地域経済の発展」江崎禎英(岐阜大学 客員教授) |
| 第7回 | 6月4日 | 「スポーツによる社会連携と地域課題への取り組み」林幹広(FC岐阜) |
| 第8回 | 6月11日 | 「マイプロジェクト入門～探究活動での学びと成長」伊藤大貴((一社)コロラボ) |
| 第9回 | 6月18日 | 「中小企業からまちをしるツアー企画プロジェクト」志知加奈((NPO)G-net) |
| 第10回 | 6月25日 | 「子どもや大人も、共に育つ地域づくり」篠田花子((一社)ヒトノネ) |

裏面に続く

| | | |
|--------|----------|---|
| 第 11 回 | 7 月 2 日 | 「商業施設や自治体とのにぎわい創出」 島田貴子 ((NPO)クローバ) |
| 第 12 回 | 7 月 9 日 | 「公園をハブとしたまちづくり」 田中勲 ((株)人と土) |
| 第 13 回 | 7 月 16 日 | 「社会課題解決のためのゲーミフィケーション活用」 東善朗 ((一社)Do It Yourself) |
| 第 14 回 | 7 月 23 日 | 「現代版・共生社会とは？」 恩田聖敬 ((株)まんまる笑店) |
| 第 15 回 | 7 月 30 日 | 「全体振り返り+後学期『まちづくりリーダー実践』履修希望調査+チーム分け」 |

※ 各回の進捗や質問に応じて内容は変更する可能性がある。